



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社 百五銀行

上場取引所 東 名

コード番号 8368 URL <https://www.hyakugo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 歳恭

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 浦田 康寛

TEL 059-223-2302

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日

配当支払開始予定日 2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	91,365	6.4	13,502	△12.8	11,427	5.4
2019年3月期	85,847	△5.3	15,482	△7.7	10,843	△7.2

(注) 包括利益 2020年3月期 △21,638百万円 (—%) 2019年3月期 603百万円 (△97.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	45.02	44.95	3.3	0.2	14.8
2019年3月期	42.73	42.66	3.0	0.3	18.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,437,449	331,955	5.2	1,307.14
2019年3月期	6,265,275	355,859	5.7	1,401.81

(参考) 自己資本 2020年3月期 331,808百万円 2019年3月期 355,685百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	22,815	△52,354	△2,282	870,751
2019年3月期	262,437	33,436	△2,158	902,578

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00	2,283	21.1	0.6
2020年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00	2,284	20.0	0.7
2021年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00		25.1	

(注) 2019年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当金4円00銭 記念配当金0円50銭(創立140周年記念配当)

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,500	△2.8	5,800	△13.0	4,200	△35.4	16.54
通期	88,600	△3.0	12,800	△5.2	9,100	△20.4	35.84

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	254,119,000 株	2019年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	276,903 株	2019年3月期	387,677 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	253,823,780 株	2019年3月期	253,731,797 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	75,667	3.3	13,144	△12.5	11,371	5.6
2019年3月期	73,225	△6.5	15,023	△3.3	10,766	△1.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	44.80	44.73
2019年3月期	42.43	42.36

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,423,361	324,662	5.1	1,278.41
2019年3月期	6,249,680	346,349	5.5	1,364.33

(参考) 自己資本 2020年3月期 324,515百万円 2019年3月期 346,175百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,700	△1.3	5,900	△15.1	4,400	△35.9	17.33
通期	73,900	△2.3	12,400	△5.7	9,000	△20.9	35.45

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想および個別業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P.	2
(1) 当期の経営成績の概況	P.	2
(2) 当期の財政状態の概況	P.	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P.	2
(4) 今後の見通し	P.	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P.	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	P.	3
(1) 連結貸借対照表	P.	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P.	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	P.	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P.	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P.	11
4. 個別財務諸表	P.	14
(1) 貸借対照表	P.	14
(2) 損益計算書	P.	17
(3) 株主資本等変動計算書	P.	19
5. 役員及び執行役員の異動	P.	21

【2020年3月期 決算補足説明資料目次】

I 2020年3月期 決算のポイント	—	P.	24
1. 損益状況	単	P.	24
2. 主要勘定等の状況	単	P.	25
3. 自己資本比率の状況	単	P.	26
4. 不良債権の状況	単	P.	27
5. 有価証券の評価差額	単	P.	27
II 2020年3月期 決算の概況	—	P.	28
1. 損益状況	単・連	P.	28
2. 業務純益	単	P.	30
3. 利鞘	単	P.	30
4. 国債等債券損益	単	P.	30
5. 自己資本比率	単・連	P.	31
6. ROE	単	P.	31
III 貸出金等の状況	—	P.	32
1. リスク管理債権の状況	単・連	P.	32
2. 貸倒引当金の状況	単・連	P.	33
3. 金融再生法開示債権	単・連	P.	34
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	P.	34
5. 業種別貸出状況等	単	P.	35
6. 国別貸出状況等	単	P.	36
7. 預金等（譲渡性預金含む）、貸出金の残高	単	P.	37
(ご参考)				
預り資産残高	単	P.	37
IV 有価証券の評価損益	単・連	P.	38
V 業績予想	単・連	P.	39
(ご参考)				
自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権	単	P.	40

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当連結会計年度の概況)

当連結会計年度のわが国経済は、消費税上げや暖冬の影響などで一部に弱さもあったものの、1月までは好調な設備投資や雇用に支えられ、比較的堅調に推移しました。しかし、2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞し、小売業やサービス業を中心に急激に悪化しました。当行の主要な営業地域である三重県・愛知県下の経済につきましても、観光関連の産業や飲食・サービス業を中心に大幅に悪化しました。

IMF（国際通貨基金）の経済見通しによりますと、2020年の世界経済は10年前の世界金融危機を超え、大恐慌以来最悪の景気後退になる可能性が高く、マイナス成長に陥ることが予想されています。また新型コロナウイルス感染症の拡大は、国内経済にも輸出・生産やインバウンド需要、個人消費の落ち込みなどを通じて深刻な影響を及ぼしており、経済の先行きは不確実性が高くなってきています。

(経営成績)

このような経済情勢のなかで、当行の連結ベースでの業績は次のようになりました。

經常収益はリース子会社の売上高や国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことなどから、前連結会計年度に比べ55億17百万円増加し、913億65百万円となりました。

一方、經常費用はリース子会社の売上原価の増加などによりその他業務費用が増加したことや、貸倒引当金繰入額の増加などによりその他經常費用が増加したことなどから、前連結会計年度に比べ74億98百万円増加し、778億63百万円となりました。

この結果、經常利益は前連結会計年度に比べ19億80百万円減少し、135億2百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は退職給付制度改定益の計上により特別利益が増加したことなどから、前連結会計年度に比べ5億84百万円増加し、114億27百万円となりました。

なお、包括利益は前連結会計年度に比べ222億41百万円減少し、△216億38百万円となりました。

報告セグメントごとの損益状況は、銀行業セグメントにおいて經常収益は前連結会計年度に比べ25億47百万円増加して755億88百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ17億51百万円減少して132億8百万円となりました。リース業セグメントにおいて經常収益は前連結会計年度に比べ24億50百万円増加して126億75百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ61百万円増加して4億67百万円となりました。また、報告セグメントに含まれていない事業セグメントにおいて經常収益は前連結会計年度に比べ6億38百万円増加して57億12百万円、セグメント利益は前連結会計年度に比べ2億92百万円減少して5億4百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金等（譲渡性預金含む）は個人預金が増加したことなどから、当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ470億円増加し、5兆998億円となりました。

貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したことなどから、当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ1,848億円増加し、3兆6,162億円となりました。

また、有価証券の当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ22億円増加し、1兆7,336億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが、債券貸借取引受入担保金の増加などにより228億15百万円のプラス（前連結会計年度比2,396億21百万円減少）、投資活動によるキャッシュ・フローが、有価証券の取得による支出などにより523億54百万円のマイナス（前連結会計年度比857億91百万円減少）、財務活動によるキャッシュ・フローが、配当金の支払などにより22億82百万円のマイナス（前連結会計年度比1億23百万円減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度に比べ318億27百万円減少し、8,707億51百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2019年4月からスタートしました中期経営計画『KAI-KAKU150 1st STAGE「未来へのとびら」』では、3つの改革「収益構造改革」「組織・人材改革」「IT・デジタル改革」を掲げ、目標の達成に向けてさまざまな取組みを展開してまいります。

2021年3月期通期の業績見通しといたしまして、連結ベースで經常収益886億円、經常利益128億円、親会社株主に帰属する当期純利益91億円を見込んでおります。

銀行単体では經常収益739億円、經常利益124億円、当期純利益90億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSにつきましては、現在適用の予定はありませんが、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	904,975	873,542
コールローン及び買入手形	20,429	15,510
買入金銭債権	12,804	23,829
商品有価証券	23	18
金銭の信託	1,997	1,977
有価証券	1,731,418	1,733,678
貸出金	3,431,337	3,616,221
外国為替	2,484	5,840
リース債権及びリース投資資産	21,023	23,447
その他資産	64,903	69,065
有形固定資産	46,756	46,947
建物	21,669	21,214
土地	19,913	19,907
建設仮勘定	235	—
その他の有形固定資産	4,938	5,824
無形固定資産	5,111	4,579
ソフトウェア	4,935	4,403
その他の無形固定資産	175	175
退職給付に係る資産	14,675	14,969
繰延税金資産	688	777
支払承諾見返	22,090	22,904
貸倒引当金	△15,446	△15,860
資産の部合計	6,265,275	6,437,449
負債の部		
預金	4,876,589	4,944,240
譲渡性預金	176,185	155,560
コールマネー及び売渡手形	240,000	210,000
債券貸借取引受入担保金	188,696	319,236
借入金	316,314	359,098
外国為替	263	72
その他負債	42,416	61,421
賞与引当金	233	240
退職給付に係る負債	3,278	2,492
役員退職慰労引当金	125	116
睡眠預金払戻損失引当金	1,600	1,573
ポイント引当金	390	461
偶発損失引当金	455	405
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	38,239	25,133
再評価に係る繰延税金負債	2,534	2,534
支払承諾	22,090	22,904
負債の部合計	5,909,416	6,105,493

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,381	10,384
利益剰余金	232,337	241,481
自己株式	△146	△104
株主資本合計	262,572	271,761
その他有価証券評価差額金	94,072	62,889
繰延ヘッジ損益	△4,979	△4,631
土地再評価差額金	4,168	4,168
退職給付に係る調整累計額	△149	△2,379
その他の包括利益累計額合計	93,112	60,046
新株予約権	174	147
純資産の部合計	355,859	331,955
負債及び純資産の部合計	6,265,275	6,437,449

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	85,847	91,365
資金運用収益	53,381	54,816
貸出金利息	34,097	35,019
有価証券利息配当金	18,119	19,114
コールローン利息及び買入手形利息	874	386
預け金利息	209	208
その他の受入利息	80	87
役務取引等収益	16,180	16,934
その他業務収益	12,347	17,212
その他経常収益	3,937	2,400
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	3,937	2,400
経常費用	70,364	77,863
資金調達費用	4,686	6,276
預金利息	998	924
譲渡性預金利息	30	29
コールマネー利息及び売渡手形利息	△90	△66
債券貸借取引支払利息	1,153	3,186
借入金利息	306	271
その他の支払利息	2,288	1,931
役務取引等費用	4,137	4,577
その他業務費用	14,232	16,732
営業経費	44,376	44,422
その他経常費用	2,932	5,852
貸倒引当金繰入額	363	2,238
その他の経常費用	2,569	3,614
経常利益	15,482	13,502
特別利益	—	2,358
固定資産処分益	—	2
退職給付制度改定益	—	2,356
特別損失	177	194
固定資産処分損	68	185
減損損失	108	9
金融商品取引責任準備金繰入額	0	—
税金等調整前当期純利益	15,304	15,666
法人税、住民税及び事業税	3,953	3,596
法人税等調整額	507	642
法人税等合計	4,461	4,238
当期純利益	10,843	11,427
親会社株主に帰属する当期純利益	10,843	11,427

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	10,843	11,427
その他の包括利益	△10,239	△33,065
その他有価証券評価差額金	△8,109	△31,183
繰延ヘッジ損益	△512	347
退職給付に係る調整額	△1,617	△2,230
包括利益	603	△21,638
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	603	△21,638

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	10,381	223,649	△146	253,885
当期変動額					
剰余金の配当			△2,156		△2,156
親会社株主に帰属する当期純利益			10,843		10,843
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の取崩			1		1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	8,687	△0	8,687
当期末残高	20,000	10,381	232,337	△146	262,572

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	102,182	△4,466	4,170	1,467	103,353	153	357,391
当期変動額							
剰余金の配当							△2,156
親会社株主に帰属する当期純利益							10,843
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,109	△512	△1	△1,617	△10,240	21	△10,219
当期変動額合計	△8,109	△512	△1	△1,617	△10,240	21	△1,532
当期末残高	94,072	△4,979	4,168	△149	93,112	174	355,859

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	10,381	232,337	△146	262,572
当期変動額					
剰余金の配当			△2,284		△2,284
親会社株主に帰属する当期純利益			11,427		11,427
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		3		42	45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3	9,143	41	9,188
当期末残高	20,000	10,384	241,481	△104	271,761

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	94,072	△4,979	4,168	△149	93,112	174	355,859
当期変動額							
剰余金の配当							△2,284
親会社株主に帰属する当期純利益							11,427
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,183	347	—	△2,230	△33,065	△26	△33,092
当期変動額合計	△31,183	347	—	△2,230	△33,065	△26	△23,903
当期末残高	62,889	△4,631	4,168	△2,379	60,046	147	331,955

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15,304	15,666
減価償却費	3,520	3,914
減損損失	108	9
貸倒引当金の増減(△)	△279	413
賞与引当金の増減額(△は減少)	11	7
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,103	△3,677
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△318	△317
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19	△8
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	195	△27
ポイント引当金の増減額(△は減少)	32	70
偶発損失引当金の増減(△)	△42	△50
資金運用収益	△53,381	△54,816
資金調達費用	4,686	6,276
有価証券関係損益(△)	△1,736	△1,259
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	26	41
為替差損益(△は益)	△5	5
固定資産処分損益(△は益)	68	183
貸出金の純増(△)減	△336,125	△184,883
預金の純増減(△)	160,493	67,650
譲渡性預金の純増減(△)	△5,315	△20,624
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	118,886	42,783
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	197	△393
コールローン等の純増(△)減	57,787	△7,432
コールマネー等の純増減(△)	140,000	△30,000
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	113,181	130,540
外国為替(資産)の純増(△)減	△753	△3,355
外国為替(負債)の純増減(△)	231	△190
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△2,209	△2,423
資金運用による収入	54,902	57,075
資金調達による支出	△4,753	△6,513
その他	3,044	17,921
小計	266,676	26,585
法人税等の支払額	△4,239	△3,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	262,437	22,815

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△482,952	△520,499
有価証券の売却による収入	293,189	273,150
有価証券の償還による収入	226,734	198,689
金銭の信託の増加による支出	△24	△22
金銭の信託の減少による収入	0	—
有形固定資産の取得による支出	△2,584	△3,004
有形固定資産の売却による収入	37	72
無形固定資産の取得による支出	△964	△740
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,436	△52,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,157	△2,282
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	0
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,158	△2,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	293,721	△31,827
現金及び現金同等物の期首残高	608,857	902,578
現金及び現金同等物の期末残高	902,578	870,751

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当行は、2019年4月1日に確定給付企業年金制度を一部変更するとともに、確定給付企業年金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行しております。

また、連結子会社の一部は、2019年4月1日に退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行しております。

これらに伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号2007年2月7日)を適用し、その影響額を特別利益として2,356百万円計上しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心に、リース業務などの金融サービスに係る事業を行っております。

したがって、当行グループは、金融サービスに係る事業内容を基礎とした業務区分別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしています。

「銀行業」は、預金・貸出業務等を行っております。「リース業」は、リース業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	74,747	12,226	86,973	4,391	91,365	—	91,365
セグメント間の 内部経常収益	841	448	1,289	1,321	2,610	△ 2,610	—
計	75,588	12,675	88,263	5,712	93,976	△ 2,610	91,365
セグメント利益	13,208	467	13,676	504	14,180	△ 678	13,502
セグメント資産	6,418,663	35,749	6,454,412	20,410	6,474,823	△ 37,373	6,437,449
その他の項目							
減価償却費	3,333	509	3,843	71	3,914	—	3,914
資金運用収益	55,299	98	55,398	138	55,536	△ 719	54,816
資金調達費用	6,254	64	6,319	0	6,319	△ 42	6,276
特別利益	2,358	0	2,358	—	2,358	—	2,358
(固定資産処分益)	2	—	2	—	2	—	2
(退職給付制度改定益)	2,356	0	2,356	—	2,356	—	2,356
特別損失	190	—	190	4	194	△ 0	194
(固定資産処分損)	181	—	181	4	185	△ 0	185
(減損損失)	9	—	9	—	9	—	9
税金費用	3,981	130	4,111	127	4,238	—	4,238
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,805	858	3,664	89	3,753	—	3,753

(注)1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務及び金融商品取引業務等を含んでおります。

3. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△678百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△37,373百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) 資金運用収益の調整額△719百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 資金調達費用の調整額△42百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 特別損失の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	2020年3月期
1株当たり純資産額	1,307円14銭
1株当たり当期純利益	45円02銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44円95銭

(注)1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		2020年3月期
純資産の部の合計額	百万円	331,955
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	147
うち新株予約権	百万円	147
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	331,808
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	253,842

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		2020年3月期
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	11,427
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	11,427
普通株式の期中平均株式数	千株	253,823
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	391
うち新株予約権	千株	391
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかつ た潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	902,902	871,122
現金	63,478	68,315
預け金	839,423	802,807
コールローン	20,429	15,510
買入金銭債権	12,804	23,829
商品有価証券	23	18
商品地方債	23	18
金銭の信託	1,997	1,977
有価証券	1,741,466	1,743,857
国債	541,697	468,619
地方債	365,318	405,685
社債	336,264	228,092
株式	182,645	162,430
その他の証券	315,541	479,029
貸出金	3,441,753	3,631,051
割引手形	8,263	7,039
手形貸付	93,938	91,100
証書貸付	3,008,548	3,193,633
当座貸越	331,003	339,277
外国為替	2,484	5,840
外国他店預け	2,209	5,478
買入外国為替	4	4
取立外国為替	271	358
その他資産	52,827	53,337
前払費用	114	61
未収収益	7,857	7,407
金融派生商品	5,239	5,532
金融商品等差入担保金	5,809	8,788
その他の資産	33,806	31,546
有形固定資産	44,185	44,063
建物	21,453	20,994
土地	19,693	19,687
リース資産	317	156
建設仮勘定	235	—
その他の有形固定資産	2,485	3,224
無形固定資産	4,910	4,435
ソフトウェア	4,735	4,265
リース資産	14	9
その他の無形固定資産	160	160
前払年金費用	15,712	19,472
支払承諾見返	22,090	22,904
貸倒引当金	△13,907	△14,059
資産の部合計	6,249,680	6,423,361

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	4,882,986	4,950,887
当座預金	156,822	151,525
普通預金	2,539,362	2,660,892
貯蓄預金	38,584	38,277
通知預金	24,071	26,154
定期預金	2,065,096	2,013,620
その他の預金	59,048	60,418
譲渡性預金	182,115	160,490
コールマネー	240,000	210,000
債券貸借取引受入担保金	188,696	319,236
借入金	307,869	350,948
借入金	307,869	350,948
外国為替	263	72
売渡外国為替	6	24
未払外国為替	256	48
その他負債	32,527	49,960
未払法人税等	1,393	1,001
未払費用	3,373	3,135
前受収益	649	896
金融派生商品	8,736	11,555
金融商品等受入担保金	1,470	1,247
リース債務	358	179
資産除去債務	161	162
その他の負債	16,385	31,782
退職給付引当金	3,694	3,257
睡眠預金払戻損失引当金	1,600	1,573
ポイント引当金	300	344
偶発損失引当金	392	345
繰延税金負債	38,259	26,140
再評価に係る繰延税金負債	2,534	2,534
支払承諾	22,090	22,904
負債の部合計	5,903,330	6,098,699

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7,557	7,560
資本準備金	7,557	7,557
その他資本剰余金	0	3
利益剰余金	225,599	234,686
利益準備金	17,377	17,377
その他利益剰余金	208,221	217,308
別途積立金	196,114	204,614
繰越利益剰余金	12,107	12,694
自己株式	△146	△104
株主資本合計	253,010	262,142
その他有価証券評価差額金	93,976	62,835
繰延ヘッジ損益	△4,979	△4,631
土地再評価差額金	4,168	4,168
評価・換算差額等合計	93,165	62,372
新株予約権	174	147
純資産の部合計	346,349	324,662
負債及び純資産の部合計	6,249,680	6,423,361

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	73,225	75,667
資金運用収益	54,044	55,350
貸出金利息	34,089	35,020
有価証券利息配当金	18,791	19,647
コールローン利息	874	386
預け金利息	209	208
その他の受入利息	80	87
役務取引等収益	13,816	14,555
受入為替手数料	3,482	3,490
その他の役務収益	10,334	11,064
その他業務収益	1,367	3,271
商品有価証券売買益	0	0
国債等債券売却益	1,366	3,270
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	3,996	2,490
株式等売却益	3,273	1,961
金銭の信託運用益	0	—
その他の経常収益	723	529
経常費用	58,202	62,523
資金調達費用	4,657	6,254
預金利息	999	925
譲渡性預金利息	30	29
コールマネー利息	△90	△66
債券貸借取引支払利息	1,153	3,186
借用金利息	276	248
金利スワップ支払利息	1,573	1,713
その他の支払利息	714	217
役務取引等費用	4,516	4,963
支払為替手数料	613	605
その他の役務費用	3,902	4,358
その他業務費用	4,923	4,818
外国為替売買損	2,296	2,821
国債等債券売却損	862	256
国債等債券償還損	433	441
金融派生商品費用	1,330	1,298
営業経費	41,190	41,028
その他経常費用	2,914	5,456
貸倒引当金繰入額	368	1,854
株式等売却損	1,224	1,402
株式等償却	383	1,871
金銭の信託運用損	26	41
その他の経常費用	911	286
経常利益	15,023	13,144

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	—	2,357
固定資産処分益	—	2
退職給付制度改定益	—	2,355
特別損失	177	190
固定資産処分損	68	181
減損損失	108	9
税引前当期純利益	14,845	15,311
法人税、住民税及び事業税	3,622	3,206
法人税等調整額	457	734
法人税等合計	4,079	3,940
当期純利益	10,766	11,371

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	20,000	7,557	—	7,557	17,377	187,114	12,496	216,988
当期変動額								
剰余金の配当							△2,156	△2,156
当期純利益							10,766	10,766
別途積立金の積立						9,000	△9,000	—
自己株式の取得								
自己株式の処分			0	0				
土地再評価差額金の 取崩							1	1
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	—	—	0	0	—	9,000	△389	8,610
当期末残高	20,000	7,557	0	7,557	17,377	196,114	12,107	225,599

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△146	244,399	102,011	△4,466	4,170	101,714	153	346,267
当期変動額								
剰余金の配当		△2,156						△2,156
当期純利益		10,766						10,766
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	0	0						0
土地再評価差額金の 取崩		1						1
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			△8,034	△512	△1	△8,549	21	△8,528
当期変動額合計	△0	8,610	△8,034	△512	△1	△8,549	21	82
当期末残高	△146	253,010	93,976	△4,979	4,168	93,165	174	346,349

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	20,000	7,557	0	7,557	17,377	196,114	12,107	225,599
当期変動額								
剰余金の配当							△2,284	△2,284
当期純利益							11,371	11,371
別途積立金の積立						8,500	△8,500	—
自己株式の取得								
自己株式の処分			3	3				
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	3	3	—	8,500	587	9,087
当期末残高	20,000	7,557	3	7,560	17,377	204,614	12,694	234,686

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△146	253,010	93,976	△4,979	4,168	93,165	174	346,349
当期変動額								
剰余金の配当		△2,284						△2,284
当期純利益		11,371						11,371
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	42	45						45
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			△31,141	347	—	△30,793	△26	△30,819
当期変動額合計	41	9,132	△31,141	347	—	△30,793	△26	△21,687
当期末残高	△104	262,142	62,835	△4,631	4,168	62,372	147	324,662

5. 役員及び執行役員の異動 (2020年6月23日付)

(1) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

(2) その他の取締役の異動

① 新任取締役候補者

取締役常務執行役員	やまざき 山 崎	けい 計	(現 執行役員中勢支社長)
取締役常務執行役員	ふじわら 藤 原	さとる 悟	(現 執行役員本店営業部長)
取締役	にしおか 西 岡	けいこ 慶 子	(現 株式会社光機械製作所代表取締役社長、 井村屋グループ株式会社社外取締役)

(注) 新任取締役候補者の西岡慶子氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役候補者であります。
なお、同氏は、株式会社東京証券取引所および株式会社名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員の候補者であります。

② 退任予定取締役

現 取締役常務執行役員	なごう 長 合	のりみつ 教 実	(株式会社百五カード代表取締役社長就任予定)
-------------	------------	-------------	------------------------

(3) 監査役の異動

① 新任監査役候補者

常勤監査役	なかがわ 中 川	たかし 崇	(現 リスク統括部長)
-------	-------------	----------	-------------

② 退任予定監査役

現 常勤監査役	かさい 笠 井	さだお 貞 男	
---------	------------	------------	--

(4) 執行役員の変動

① 昇任予定執行役員

取締役常務執行役員	やまざき 山 崎	けい 計	(現 執行役員中勢支社長)
取締役常務執行役員	ふじわら 藤 原	さとる 悟	(現 執行役員本店営業部長)

② 新任予定執行役員

執行役員	なんぶ 南 部	まさみ 昌 己	(現 ローン統括部長)
執行役員	かとう 加 藤	てつや 徹 也	(現 伊勢支店長)
執行役員	あらきだ 荒木田	ゆたか 豊	(現 人事部長)
執行役員	つるた 鶴 田	てるお 輝 朗	(現 資金証券部長)

③ 退任予定執行役員

現 取締役常務執行役員	なごう 長 合	のりみつ 教 実	(株式会社百五カード代表取締役社長就任予定)
現 執行役員北勢支社長	かまもり 釜 森	のぶあき 伸 明	(百五オフィスサービス株式会社代表取締役就任予定)
現 執行役員愛知支社長	たけなか 竹 中	あきら 章	(百五コンピュータソフト株式会社代表取締役就任予定)
現 執行役員営業本部副本部長 兼営業開発部長	ふくざわ 福 澤	しんいち 紳 一	(百五ビジネスサービス株式会社代表取締役就任予定)

< 略 歴 >

〔新任取締役候補者〕

やまざき けい
山 崎 計 (1962年3月2日生)

1984年 4月 当行入行
2009年 6月 筋向橋支店長兼度会橋出張所長
2011年 6月 東京営業部長
2013年 6月 国際営業部長
2017年 6月 取締役国際営業部長
2018年 6月 執行役員中勢支社長 (現任)

ふじわら さとる
藤 原 悟 (1964年5月6日生)

1987年 4月 当行入行
2010年12月 白塚支店長
2012年 6月 秘書室秘書課長
2014年 6月 河崎支店長
2016年 6月 桑名支店長
2018年 6月 四日市支店長
2019年 6月 本店営業部長
2019年11月 執行役員本店営業部長 (現任)

にしおか けいこ
西 岡 慶 子 (1957年2月16日生)

1980年 5月 SEDCO INC. (現 SCHLUMBERGER LTD.)、CHEVRON U.S.A の日本事務所にて秘書通訳として勤務
1986年 8月 会議・商談通訳 (フリーランス) を開始
1996年12月 株式会社光機械製作所入社
2001年 5月 同社代表取締役社長 (現任)
2011年 6月 国立大学法人三重大学経営協議会委員 (現任)
2015年 6月 井村屋グループ株式会社社外取締役 (現任)
2020年 1月 国立大学法人名古屋工業大学客員教授 (現任)

〔新任監査役候補者〕

なかがわ たかし
中 川 崇 (1965年4月4日生)

1990年 4月 当行入行
2015年 6月 経営企画部副部長兼主計課長
2017年 6月 業務監査部長
2018年 6月 リスク統括部長 (現任)

2020年3月期 決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

I 2020年3月期 決算のポイント

1. 損益状況【単体】

業務純益は、その他業務利益の増加などにより業務粗利益が増加したことから、前期比10億円増加して157億円となりました。

なお、一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除くコア業務純益については、前期比8億円減少して132億円となりました。

経常利益は、株式等関係損益の減少などにより臨時損益が減少したことから、前期比18億円減少して131億円となりました。

また、当期純利益は、特別利益に退職給付制度改定益を計上したことなどから、前期比6億円増加して113億円となりました。

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期	【資金利益】 円建債券の利息が減少したことなどにより292百万円減少しました。
		2019年3月期比		
業務粗利益 ①	57,140	2,008	55,131	
資金利益	49,095	△ 292	49,388	【役員取引等利益】 住宅ローン取扱手数料が増加したことなどにより291百万円増加しました。
役員取引等利益	9,591	291	9,300	
その他業務利益	△ 1,547	2,008	△ 3,556	【その他業務利益】 国債等債券損益の増加などにより2,008百万円増加しました。
うち 国債等債券損益 ②	2,572	2,501	70	
一般貸倒引当金繰入額 ③	85	660	△ 574	【経費】 物件費や税金が増加したことにより308百万円増加しました。
経費 ④	41,295	308	40,987	
業務純益 ⑤=①-③-④	15,758	1,039	14,718	【業務純益】 その他業務利益の増加などにより業務粗利益が増加したことから1,039百万円増加しました。
実質業務純益 ⑤+③	15,844	1,700	14,144	
コア業務純益 ⑤+③-②	13,272	△ 801	14,073	【経常利益】 株式等関係損益が減少したことなどにより1,878百万円減少しました。
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	12,570	△ 105	12,675	
臨時損益	△ 2,613	△ 2,918	304	【与信関係費用】 個別貸倒引当金繰入額や一般貸倒引当金繰入額が増加したことなどから1,075百万円増加しました。
うち 不良債権処理額 ⑥	1,802	415	1,387	
うち 個別貸倒引当金繰入額	1,769	825	943	
うち 株式等関係損益	△ 1,312	△ 2,977	1,665	
経常利益	13,144	△ 1,878	15,023	
特別損益	2,167	2,344	△ 177	
税引前当期純利益	15,311	465	14,845	
当期純利益	11,371	605	10,766	
与信関係費用 ③+⑥	1,888	1,075	812	

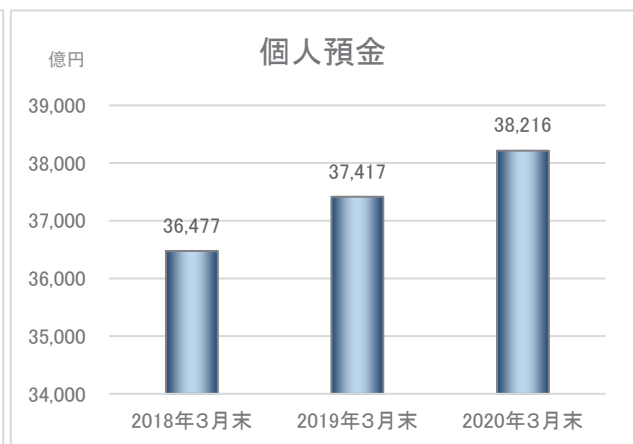
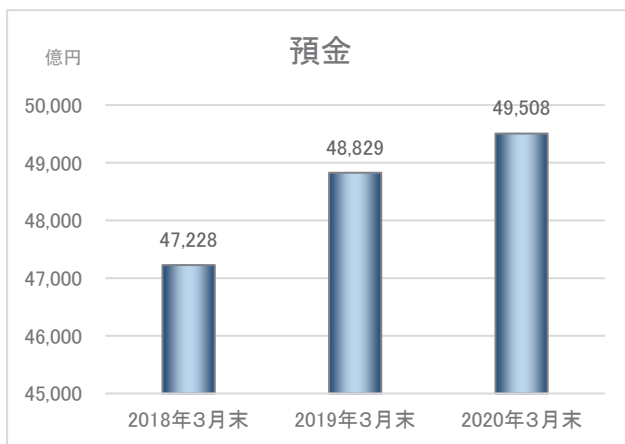
2. 主要勘定等の状況【単体】

(1) 預金等(譲渡性預金含む)残高

預金等(譲渡性預金含む)については、個人預金が増加したことなどから、期末残高は前期末比 462 億円増加し、5兆 1,113 億円となりました。

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
預金等(譲渡性預金含む)	51,113	462	50,651
預金	49,508	679	48,829
うち 個人預金	38,216	799	37,417
うち 法人預金	9,572	166	9,405
譲渡性預金	1,604	△ 216	1,821

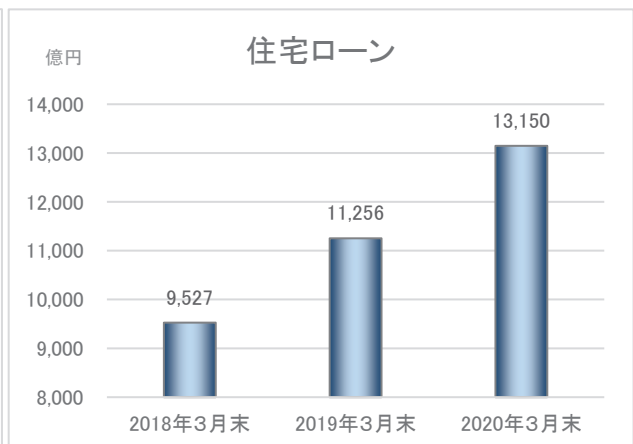
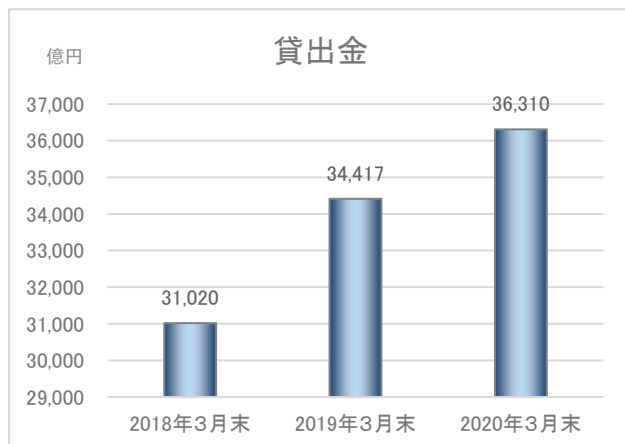


(2) 貸出金残高

貸出金については、住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したことなどから、期末残高は前期末比 1,892 億円増加し、3兆 6,310 億円となりました。

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
貸出金	36,310	1,892	34,417
うち 中小企業等貸出金	26,392	1,903	24,488
うち 住宅ローン	13,150	1,894	11,256



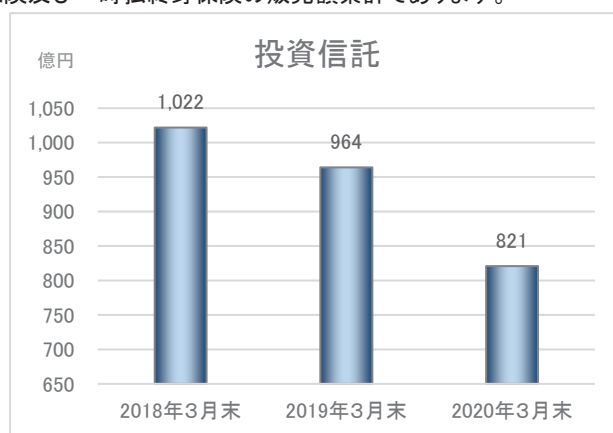
(3) 預り資産残高

投資信託については、期末残高は前期末比 143 億円減少して 821 億円となりました。
 公共債については、期末残高は前期末比4億円減少して 269 億円となりました。
 保険の販売額累計については、前期末比 196 億円増加して 3,088 億円となりました。

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
投資信託	821	△ 143	964
公共債	269	△ 4	274
保険(※)	3,088	196	2,891

(※) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。



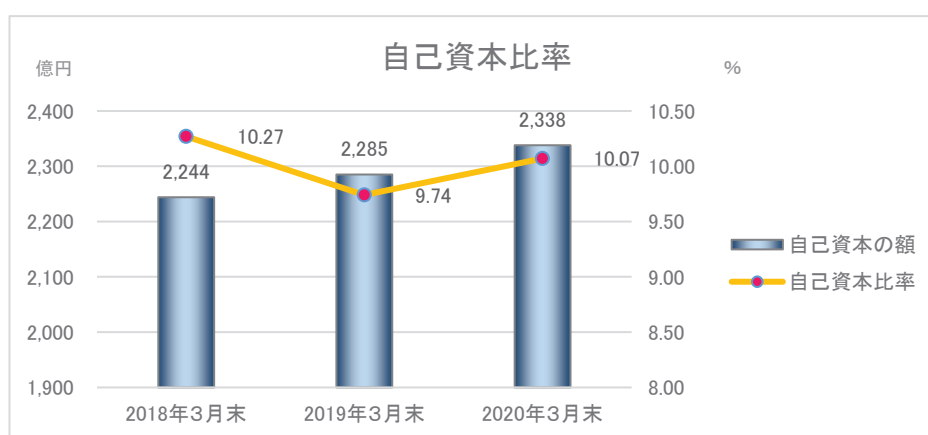
3. 自己資本比率の状況【単体】

自己資本比率は、利益計上による自己資本の増加などにより、前期末比 0.33 ポイント上昇し、10.07%となりました。
 なお、自己資本の構成に関する開示事項は当行ホームページに掲載いたします。(https://www.hyakugo.co.jp/)

(単位:億円、%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
自己資本比率	10.07	0.33	9.74
自己資本の額	2,338	52	2,285
リスク・アセットの額	23,200	△ 258	23,458
総所要自己資本額(注)	928	△ 10	938

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。



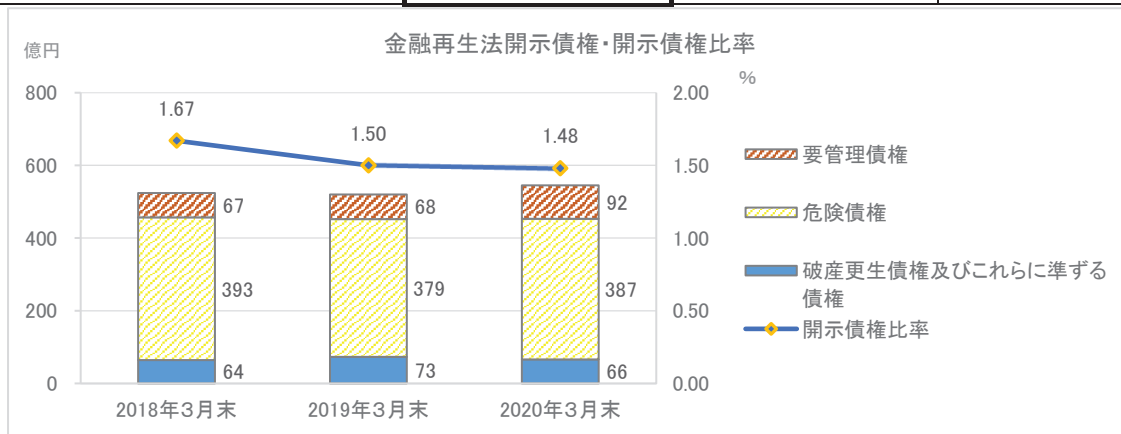
4. 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末比 24 億円増加し、547 億円となりました。
開示債権比率については、前期末比 0.02 ポイント低下し、1.48%となりました。

(単位:億円、%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
開示債権合計	547	24	522
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	66	△ 7	73
危険債権	387	7	379
要管理債権	92	23	68
総与信	36,764	1,952	34,812
開示債権比率	1.48	△ 0.02	1.50

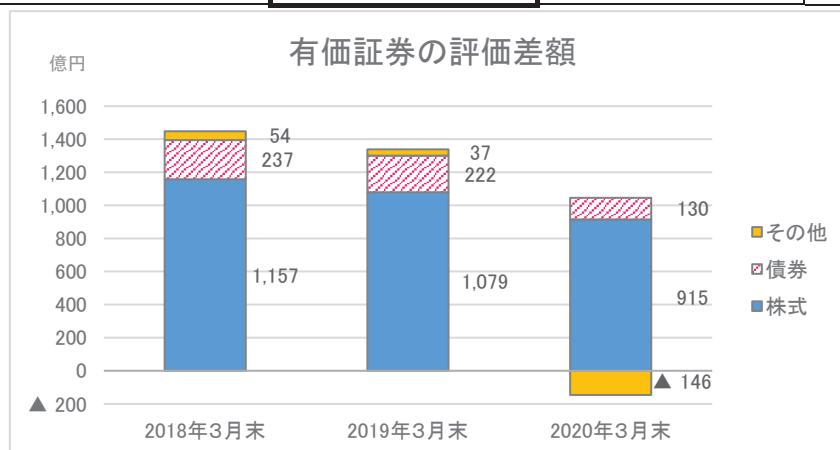


5. 有価証券の評価差額【単体】

有価証券の評価差額は、株式や投資信託の評価差額が減少したことなどから、前期末比 441 億円減少し、898 億円となりました。

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
有価証券の評価差額	898	△ 441	1,340
株式	915	△ 164	1,079
債券	130	△ 92	222
その他	△ 146	△ 184	37



II 2020年3月期 決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
			2019年3月期比	
業 務 粗 利 益	1	57,140	2,008	55,131
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(54,568)	(△ 493)	(55,061)
国 内 業 務 粗 利 益	3	52,341	494	51,846
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(50,719)	(△ 1,135)	(51,854)
資 金 利 益	5	41,181	△ 1,556	42,737
役 務 取 引 等 利 益	6	9,474	358	9,115
そ の 他 業 務 利 益	7	1,685	1,692	△ 6
(うち国債等債券損益)	8	(1,621)	(1,629)	(△ 8)
国 際 業 務 粗 利 益	9	4,798	1,513	3,285
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(3,848)	(641)	(3,206)
資 金 利 益	11	7,914	1,264	6,650
役 務 取 引 等 利 益	12	117	△ 67	184
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 3,233	316	△ 3,550
(うち国債等債券損益)	14	(950)	(872)	(78)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	15	41,295	308	40,987
人 件 費	16	22,122	△ 522	22,644
物 件 費	17	17,071	766	16,305
税 金	18	2,101	64	2,037
実 質 業 務 純 益	19	15,844	1,700	14,144
コ ア 業 務 純 益	20	13,272	△ 801	14,073
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	21	12,570	△ 105	12,675
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	22	85	660	△ 574
業 務 純 益	23	15,758	1,039	14,718
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	2,572	2,501	70
臨 時 損 益	25	△ 2,613	△ 2,918	304
② 不 良 債 権 処 理 額	26	1,802	415	1,387
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	27	1,769	825	943
債 権 等 売 却 損	28	—	△ 291	291
そ の 他	29	33	△ 119	152
株 式 等 関 係 損 益	30	△ 1,312	△ 2,977	1,665
株 式 等 売 却 益	31	1,961	△ 1,311	3,273
株 式 等 売 却 損	32	1,402	178	1,224
株 式 等 償 却	33	1,871	1,487	383
そ の 他 臨 時 損 益	34	501	474	26
経 常 利 益	35	13,144	△ 1,878	15,023
特 別 損 益	36	2,167	2,344	△ 177
うち固定資産処分損益	37	△ 178	△ 110	△ 68
固定資産処分益	38	2	2	—
固定資産処分損	39	181	112	68
うち減損損失	40	9	△ 99	108
税 引 前 当 期 純 利 益	41	15,311	465	14,845
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	42	3,206	△ 416	3,622
法 人 税 等 調 整 額	43	734	276	457
法 人 税 等 合 計	44	3,940	△ 139	4,079
当 期 純 利 益	45	11,371	605	10,766
与 信 関 係 費 用 ① + ②	46	1,888	1,075	812

(注) 1 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

【連結】

(単位:百万円)

		2020年3月期		2019年3月期	
				2019年3月期比	
連	結 粗 利 益	1	61,377	2,523	58,853
	資 金 利 益	2	48,539	△ 155	48,695
	役 務 取 引 等 利 益	3	12,357	314	12,043
	そ の 他 業 務 利 益	4	479	2,364	△ 1,884
営	業 経 費	5	44,422	46	44,376
①	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	6	170	800	△ 629
②	不 良 債 権 処 理 額	7	2,105	654	1,450
	貸 出 金 償 却	8	3	△ 9	13
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	2,067	1,075	992
	債 権 等 売 却 損	10	0	△ 291	291
	そ の 他	11	33	△ 119	152
③	償 却 債 権 取 立 益	12	0	△ 0	0
株	式 等 関 係 損 益	13	△ 1,312	△ 2,977	1,665
そ	の 他	14	135	△ 24	160
経	常 利 益	15	13,502	△ 1,980	15,482
特	別 損 益	16	2,164	2,342	△ 177
税	金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	17	15,666	361	15,304
法	人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	18	3,596	△ 357	3,953
法	人 税 等 調 整 額	19	642	135	507
法	人 税 等 合 計	20	4,238	△ 222	4,461
当	期 純 利 益	21	11,427	584	10,843
親	会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	22	11,427	584	10,843
与 信 関 係 費 用 ① + ② - ③		23	2,275	1,455	820

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

連 結 業 務 純 益	16,555	1,207	15,347
-------------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益(金銭の信託見合費用控除後) - 営業経費(除く臨時分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位:社)

連結子会社数	11	1	10
持分法適用会社数	-	-	-

(注) 2019年12月17日に百五みらい投資株式会社を設立し、連結子会社といたしました。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 実質業務純益	15,844	1,700	14,144
職員一人当たり(千円)	6,713	859	5,854
(2) 業務純益	15,758	1,039	14,718
職員一人当たり(千円)	6,677	585	6,092

(注) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. 利 鞘【単体】

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期	
		2019年3月期比		
全店	(1) 資金運用利回(A)	1.02	△ 0.01	1.03
	(i) 貸出金利回(B)	0.99	△ 0.06	1.05
	(ii) 有価証券利回	1.20	0.09	1.11
	(2) 資金調達原価(C)	0.80	△ 0.01	0.81
	(i) 預金等原価(D)	0.82	△ 0.02	0.84
	預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
	(ii) 外部負債利回	0.03	—	0.03
	(3) 総資金利鞘(A) - (C)	0.22	—	0.22
	(4) 預貸金利鞘(B) - (D)	0.17	△ 0.04	0.21
	国内業務部門	(5) 資金運用利回<国内>(a)	0.83	△ 0.04
(i) 貸出金利回<国内>(b)		0.86	△ 0.05	0.91
(ii) 有価証券利回<国内>		1.05	0.02	1.03
(6) 資金調達原価<国内>(c)		0.74	△ 0.01	0.75
預金等原価<国内>(d)		0.80	△ 0.02	0.82
預金等利回<国内>		0.01	—	0.01
(7) 総資金利鞘<国内>(a) - (c)		0.09	△ 0.03	0.12
(8) 預貸金利鞘<国内>(b) - (d)		0.06	△ 0.03	0.09

4. 国債等債券損益【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	2,572	2,501	70
売却益	3,270	1,904	1,366
償還益	—	—	—
売却損	256	△ 605	862
償還損	441	8	433
償却	—	—	—

5. 自己資本比率

(国内基準)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)÷(3)	10.07	0.33	9.74
(2) 自己資本の額	233,843	5,291	228,552
(3) リスク・アセットの額	2,320,030	△ 25,848	2,345,878
(4) 総所要自己資本額	92,801	△ 1,033	93,835

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)÷(3)	10.41	0.32	10.09
(2) 自己資本の額	245,259	5,814	239,444
(3) リスク・アセットの額	2,354,676	△ 16,425	2,371,102
(4) 総所要自己資本額	94,187	△ 657	94,844

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

6. ROE【単体】

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業 務 純 益 ベ ー ス	4.69	0.44	4.25
当 期 純 利 益 ベ ー ス	3.39	0.28	3.11

(ご参考)

ROE(株主資本ベース)【単体】

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
当 期 純 利 益 ベ ー ス	4.41	0.09	4.32

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,016	△ 1,010	2,027
	延滞債権額	43,887	1,088	42,798
	3カ月以上延滞債権額	64	△ 76	140
	貸出条件緩和債権額	9,186	2,445	6,741
	合計	54,156	2,447	51,709
貸出金残高(末残)		3,631,051	189,297	3,441,753

(単位:%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.03	0.05
	延滞債権額	1.20	△ 0.04	1.24
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.25	0.06	0.19
	合計	1.49	△ 0.01	1.50

【連結】

(単位:百万円)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,114	△ 1,047	2,162
	延滞債権額	44,866	1,217	43,649
	3カ月以上延滞債権額	64	△ 76	140
	貸出条件緩和債権額	9,187	2,445	6,741
	合計	55,233	2,539	52,694
貸出金等残高(末残)		3,652,720	190,397	3,462,323

(単位:%)

		2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
貸出金等残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.03	0.06
	延滞債権額	1.22	△ 0.04	1.26
	3カ月以上延滞債権額	0.00	—	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.25	0.06	0.19
	合計	1.51	△ 0.01	1.52

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
貸倒引当金	14,059	151	13,907
一般貸倒引当金	3,090	85	3,005
個別貸倒引当金	10,968	65	10,902
特定海外債権引当勘定	—	—	—

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
貸倒引当金	15,860	413	15,446
一般貸倒引当金	3,538	170	3,367
個別貸倒引当金	12,321	243	12,078
特定海外債権引当勘定	—	—	—

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,688	△ 708	7,396
危険債権	38,765	795	37,970
要管理債権	9,251	2,369	6,882
合計(A)	54,706	2,455	52,250
総与信(B)	3,676,411	195,210	3,481,200
総与信に占める割合(A)/(B)(%)	1.48	△ 0.02	1.50

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,273	△ 632	7,905
危険債権	39,258	810	38,447
要管理債権	9,251	2,369	6,882
合計(C)	55,783	2,547	53,235
総与信(D)	3,698,114	196,313	3,501,800
総与信に占める割合(C)/(D)(%)	1.50	△ 0.02	1.52

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
保全額(E)	41,633	273	41,360
貸倒引当金	11,694	263	11,431
担保保証等	29,938	9	29,929
保全率(E)/(A)	76.10	△ 3.05	79.15

(単位:%)

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
保全額(F)	42,563	358	42,204
貸倒引当金	12,592	339	12,253
担保保証等	29,970	19	29,951
保全率(F)/(C)	76.30	△ 2.97	79.27

(単位:%)

5. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
		3,631,051	189,297
製造業	375,834	13,131	362,702
農業, 林業	8,794	1,634	7,160
漁業	3,397	△ 87	3,485
鉱業, 採石業, 砂利採取業	11,738	△ 1,765	13,504
建設業	109,957	4,214	105,742
電気・ガス・熱供給・水道業	97,796	7,769	90,026
情報通信業	12,370	△ 4	12,374
運輸業, 郵便業	123,701	526	123,174
卸売業, 小売業	271,807	3,998	267,809
金融業, 保険業	304,932	△ 39,091	344,023
不動産業, 物品賃貸業	478,052	16,125	461,927
学術研究, 専門・技術サービス業	14,757	1,077	13,680
宿泊業	14,018	271	13,747
飲食業	17,660	△ 120	17,780
生活関連サービス業, 娯楽業	26,398	1,850	24,547
教育, 学習支援業	7,611	△ 29	7,640
医療・福祉	123,917	2,305	121,611
その他のサービス	40,718	810	39,908
国・地方公共団体	208,858	△ 13,899	222,758
その他	1,378,725	190,579	1,188,146

② 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
		54,156	2,447
製造業	15,622	692	14,930
農業, 林業	193	17	176
漁業	155	△ 6	161
鉱業, 採石業, 砂利採取業	—	△ 182	182
建設業	4,624	△ 1,722	6,347
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	316	12	303
運輸業, 郵便業	1,595	340	1,254
卸売業, 小売業	11,238	1,557	9,681
金融業, 保険業	79	△ 18	98
不動産業, 物品賃貸業	3,914	△ 464	4,378
学術研究, 専門・技術サービス業	701	438	262
宿泊業	2,653	250	2,403
飲食業	901	24	876
生活関連サービス業, 娯楽業	1,811	306	1,504
教育, 学習支援業	131	97	33
医療・福祉	2,630	258	2,372
その他のサービス	2,635	△ 58	2,693
国・地方公共団体	—	—	—
その他	4,953	905	4,047

③ 消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
消費者ローン残高	1,363,812	191,556	1,172,255
うち 住宅ローン残高	1,315,068	189,433	1,125,634
うち その他ローン残高	48,744	2,123	46,620

④ 中小企業等貸出比率【単体】

(単位:%)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
中小企業等貸出比率	72.68	1.53	71.15

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当事項はありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
インド	9,735	5,296	4,439
うち リスク管理債権	—	—	—
インドネシア	11,435	3,317	8,118
うち リスク管理債権	—	—	—
シンガポール	4,720	△ 2,273	6,994
うち リスク管理債権	—	—	—
タイ	4,321	14	4,307
うち リスク管理債権	—	—	—
中国	1,000	—	1,000
うち リスク管理債権	—	—	—
フィリピン	6,481	2,433	4,048
うち リスク管理債権	—	—	—
ベトナム	4,415	△ 913	5,328
うち リスク管理債権	—	—	—
マレーシア	544	544	—
うち リスク管理債権	—	—	—
台湾	1,088	△ 21	1,109
うち リスク管理債権	—	—	—
香港	2,677	587	2,090
うち リスク管理債権	—	—	—
アラブ首長国連邦	1,088	△ 1,131	2,219
うち リスク管理債権	—	—	—
カタール	1,088	△ 21	1,109
うち リスク管理債権	—	—	—
合計	48,597	7,831	40,766
うち リスク管理債権	—	—	—

③ 中南米向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
チリ	1,523	1,523	—
うち リスク管理債権	—	—	—
ブラジル	544	544	—
うち リスク管理債権	—	—	—
ケイマン諸島	5,958	1,740	4,217
うち リスク管理債権	—	—	—
合計	8,026	3,808	4,217
うち リスク管理債権	—	—	—

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

7. 預金等(譲渡性預金含む)、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
預金等(末残)(注)	5,111,378	46,276	5,065,101
(平残)(注)	5,102,374	109,451	4,992,922
貸出金(末残)	3,631,051	189,297	3,441,753
(平残)	3,529,705	283,448	3,246,256

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

(ご参考)

預り資産残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
投資信託 (注1)	82,134	△ 14,318	96,453
公共債	26,987	△ 422	27,409
保険 (注2)	308,828	19,640	289,187

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託(グループ全体)	113,579	△ 21,947	135,526
うち百五証券(株)	31,444	△ 7,628	39,073

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

IV 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

※「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権も含めております。

【単体】

(単位:百万円)

		2020年3月末				2019年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
合計	満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
	子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	89,895	△ 44,153	111,373	21,477	134,049	139,039	4,990
	株式	91,525	△ 16,442	93,690	2,164	107,967	109,064	1,097
	債券	13,061	△ 9,237	13,914	852	22,299	22,341	42
	その他	△ 14,691	△ 18,474	3,768	18,459	3,782	7,633	3,850
	株式	91,525	△ 16,442	93,690	2,164	107,967	109,064	1,097
	債券	13,061	△ 9,237	13,914	852	22,299	22,341	42
	その他	△ 14,691	△ 18,474	3,768	18,459	3,782	7,633	3,850

【連結】

(単位:百万円)

		2020年3月末				2019年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
合計	満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	90,096	△ 44,217	111,574	21,477	134,314	139,304	4,990
	株式	91,725	△ 16,506	93,891	2,165	108,232	109,329	1,097
	債券	13,061	△ 9,237	13,914	852	22,299	22,341	42
	その他	△ 14,691	△ 18,474	3,768	18,459	3,782	7,633	3,850
	株式	91,725	△ 16,506	93,891	2,165	108,232	109,329	1,097
	債券	13,061	△ 9,237	13,914	852	22,299	22,341	42
その他	△ 14,691	△ 18,474	3,768	18,459	3,782	7,633	3,850	

V 業績予想

【単体】

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間			通 期		
	2020年9月 第2四半期累計期 間 (予 想)	2019年9月 第2四半期累計期 間 (実 績)	増減率 (%)	2021年3月期 (予 想)	2020年3月期 (実 績)	増減率 (%)
経常収益	36,700	37,165	△ 1.3	73,900	75,667	△ 2.3
経常利益	5,900	6,948	△ 15.1	12,400	13,144	△ 5.7
当期純利益	4,400	6,863	△ 35.9	9,000	11,371	△ 20.9
業務純益	6,400	8,009	△ 20.1	12,300	15,758	△ 21.9

(ご参考)

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間			通 期		
	2020年9月 第2四半期累計期 間 (予 想)	2019年9月 第2四半期累計期 間 (実 績)	増減率 (%)	2021年3月期 (予 想)	2020年3月期 (実 績)	増減率 (%)
業務粗利益	27,500	28,953	△ 5.0	54,400	57,140	△ 4.8
資金利益	24,200	24,931	△ 2.9	47,500	49,095	△ 3.3
役務取引等利益	4,900	4,902	△ 0.1	9,700	9,591	1.1
その他業務利益	△ 1,600	△ 880	△ 81.7	△ 2,800	△ 1,547	△ 80.9
与信関係費用	1,700	556	205.5	3,300	1,888	74.8
実質業務純益	6,400	8,044	△ 20.4	12,300	15,844	△ 22.4
コア業務純益	6,800	6,569	3.5	12,400	13,272	△ 6.6

【連結】

(単位:百万円)

	第2四半期連結累計期間			通 期		
	2020年9月 第2四半期 連結累計期間 (予 想)	2019年9月 第2四半期 連結累計期間 (実 績)	増減率 (%)	2021年3月期 (予 想)	2020年3月期 (実 績)	増減率 (%)
経常収益	43,500	44,736	△ 2.8	88,600	91,365	△ 3.0
経常利益	5,800	6,669	△ 13.0	12,800	13,502	△ 5.2
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,200	6,504	△ 35.4	9,100	11,427	△ 20.4

(ご参考)

自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権【単体】

(単位:億円)

自己査定結果 対象:総与信					金融再生法に基づく開示債権 対象:総与信 ※要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象:貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 10 <5>	8	2	— (1)	— (5)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 66 <45>	40	26	100.00%	破綻先 債権	10 <5>
実質破綻先 56 <39>	42	13	— (3)	— (16)	危険債権 387	223	83	79.22%	延滞債権	438 <423>
破綻懸念先 387	239	67	80 (83)		要管理債権 92	35	7	45.76%	3カ月以上 延滞債権	0
要管理先 141	32	109			小 計 547 <525>	299	116	76.10%	貸出条件 緩和債権	91
要管理先 以外の 要注意先 818	274	543			正正常債権 36,217	総与信に占める金融再生 法に基づく開示債権(小 計)の割合 1.48%		貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 1.49%		
正常先 35,348	35,348				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (ご参考) 部分直接償却を実施し した場合の総与信に占め る割合 < 1.42% > </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (ご参考) 部分直接償却を実施 した場合の貸出金に 占める割合 < 1.43% > </div>			
合計 36,764 <36,742>	35,947	736	80 (87)	— (21)					合計 36,764 <36,742>	

(注)1 単位未満は切り捨てて表示しております。

2 総与信:貸出金、支払承諾見返、自行保証付私募債、外国為替、貸出金に準ずる仮払金・未収利息等

3 自己査定結果の分類額は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当額であります。

4 当行は部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を()内に記載しております。